

# 韓国文学の 中心にあるもの

名古屋外国語大学複言語プログラムによる月間イベント「韓国語月間」に、韓国文学翻訳者の齋藤真理子さんをお迎えします。世界で注目を浴びるK文学は、時に力強く、そして切なさの余韻を私たちに残します。一度K文学を手に取り、朝鮮半島を巡る「歴史」という時空に飛び込んだ者は、時代の狭間に走った振動を感じずにはいられない。そして、隣国韓国の文学の面白さは、何によってもたらされるのか。齋藤真理子さんのご著書『韓国文学の中心にあるもの』（イースト・プレス、2022年）より、K文学の魅力の源泉についてお話し頂きます。

日時  
2022年 **10月25日** 火  
13:20~14:50

受講方法 対面・オンライン 同時開催  
オンライン参加者には事前に招待URLを送付いたします。

会場 名古屋外国語大学 名駅サテライトキャンパス  
(BIZrium名古屋6階、ノリタケの森) 多目的ラボ

定員 ~~対面方式 60名~~ (※本学学生と教職員のみのみ) ◆  
オンライン方式 200名

対象 どなたでもご参加いただけます (要申込)  
一般の方のご参加はオンラインとなりますのでご了承ください。

開催 言語教育開発センター、  
ワールドリベラルアーツセンター共催

■ 申込み方法  
右記のQRコードを携帯電話やスマートフォンで読み込んでいただくか、下記URLをパソコン等で直接入力して、申し込みフォームに必要事項を入力、送信してください。  
<https://tayori.com/form/64c27671d1de003c62c21bba3d67a24ced7dba07/>

参加無料  
要申込  
先着順



応募締切 **10月21日(金) 12:00**  
※対面での参加は応募先着順とさせていただきます。

問い合わせ先 名古屋外国語大学 言語教育開発センター  
TEL: 0561-75-2601 (直通)  
メールアドレス: cled\_joshu\_gg@nufs.ac.jp



## 講師プロフィール

齋藤 真理子

(さいとう まりこ)

翻訳家

韓国文学翻訳者。2015年に第1回日本翻訳大賞を受賞したバク・ミンギョの『カステラ』を皮切りに、日本でも大ベストセラーとなったチョ・ナムジュの『82年生まれ、キム・ジョン』など数多くの韓国文学を翻訳。著書に『韓国文学の中心にあるもの』（イーストプレス、2022）がある。

(写真=増永彩子)

## イベントの開催にあたって

- ◎新型コロナウイルス感染拡大の状況によっては、開催方法を変更させていただく場合があります。ご来場前に必ず当該イベントのホームページにて開催の有無をご確認ください。
- ◎会場では感染症対策のため、換気を行う場合があります。発熱・咳などの症状のある方は、参加をご遠慮ください。
- ◎本イベントにおける写真撮影や録音はご遠慮いただきますよう、お願い申し上げます。イベント中は記録用として撮影を行います。本学ウェブサイトやその他の刊行物に、写真が掲載されることがありますのでご了承ください。

## 本学へのアクセスについて

〒451-0051  
愛知県名古屋市西区則武新町3丁目1番17号  
BIZrium名古屋6階  
BIZrium専用エレベーターで6階までお上がりください。  
駐車場はありませんので、公共交通機関をご利用ください。

## 講演会当日の連絡先

名古屋外国語大学 名駅キャンパス事務局  
TEL 052-526-3103 (直通)

